

施工説明書

FAPJ/FCSJ107 シリーズ用

受信機収納箱（露出型） 型名 FXPJ002-R
 受信機収納箱（埋込型） 型名 FXPJ002-U

本受信機収納箱はP型1級受信機・FAPJ/FCSJ107シリーズを収納する鋼板製のキャビネットです。本説明書に従い、正しく施工してください。また、受信機の施工については、受信機の施工説明書に従い、施工してください。

■取り付け可能な製品

本受信機収納箱に取り付け可能な製品は以下のとおりです。

【P型1級受信機】 ・FAPJ107N/Sシリーズ ・FCSJ107N/Sシリーズ

■安全上のご注意

安全にご使用いただくために、以下の注意事項を正しくご理解のうえ、ご使用ください。

警告 この表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が重傷や傷害を負うか機器の機能に重大な悪影響を及ぼすことが想定されます。

注意 消防法で義務付けられた部分に設置する場合は、消防設備士甲種第4類の資格が必要です。なお、表示・操作部プレートの設置に関しては、各所轄消防の指導に従い実施してください。

注意 この表示を無視して誤った取扱いをした場合、人が傷害を負うか機器の機能に悪影響を及ぼすことが想定されます。

注意 次の場所への設置および使用は避けてください。感電・故障・発火の原因となることがあります。

- ・直射日光の当たる場所
- ・暖房機器などの近くで、熱風が直接あたるところ
- ・湿度が高いところ
- ・水滴、蒸気、ほこり、腐食性ガスなどがかかる場所

注意 機器を設置する時は、その重量に十分耐えるように、強固に取り付けてください。強固に取り付けなかった場合、脱落などを引き起こし、けがの原因になります。

■手配して頂くもの

本受信機収納箱は下記部品により構成されています。設置される前に必要な部品が揃っているか確認してください。

本受信機収納箱は各部品を個別に手配して頂き、必要に応じて施工時に組み合わせて設置して頂くものです。

製品名	組品型名	個別型名		
		プレート	ボックス	受信機収納箱用 表示・操作部プレート (オプション)
受信機収納箱 露出型	FXPJ002-R	ZBPJ010	ZBRJ001	ZBGJ002
受信機収納箱 埋込型	FXPJ002-U		ZBUJ002	

※表示・操作部プレートは、表示・操作部の誤操作を防止する目的で使用するものです。

注意 表示・操作部プレートを付けた場合、受信機収納箱の扉を閉じたままでは受信機を操作できなくなります。受信機を操作する場合は、扉を開けてください。

■付属部品など

受信機収納箱用プレート[ZBPJ010]には次の付属品が入っています。梱包箱を開けた際には、まず付属部品が揃っているか確認してください。(注意) その他の部品には付属品はありません。

受信機収納箱用プレート[ZBPJ010] 付属品

- ◆M4×8Wセムスネジ (プレート-ボックス固定用)・・・5
- ◆スペーサー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4
- ◆M5×15セムスネジ (受信機取付用)・・・・・・・・・・・・4
- ◆施工説明書 (本書)・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

(注意) スペーサーは、表示・操作部プレートを取り付けない場合に使用します。

■製品仕様

受信機収納箱	
製品名	受信機収納箱
組品型名	FXPJ002-R FXPJ002-U
構造	露出型 埋込型
取り付け可能機種	FAPJ107N/Sシリーズ, FCSJ107N/Sシリーズ
環境条件	使用温度範囲：0～40℃, 使用湿度範囲：20～85% (RH)
主材・色	鋼板, ノーミホホワイト(NW) (マンセルN8.7近似色) (注意)埋込ボックスは黒色
質量	約9kg (表示・操作部プレート付は約9.5kg) 約8.3kg (表示・操作部プレート付は約8.8kg)
寸法(mm)	460(W)×600(H)×116(D) 460(W)×600(H)×116(D) (壁面からの露出高さ20mm)

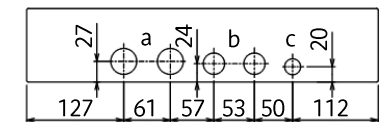
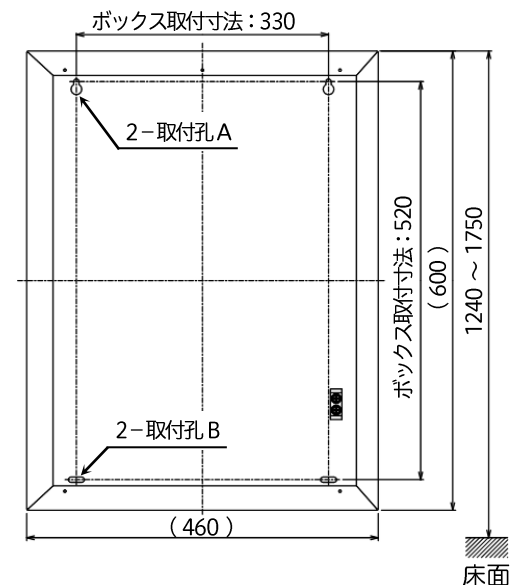
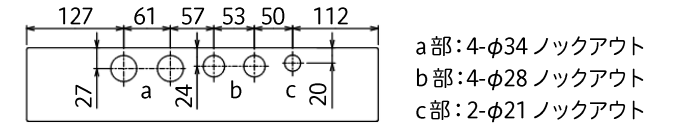
製品名	受信機収納箱用表示・操作部プレート
型名	ZBGJ002
主材	ポリカーボネート材 t3.0
仕上げ・色	無色透明
質量	約0.5kg
寸法(mm)	258(W)×511(H)×4.2(D) (注意)両面テープ含む

■取り付け方法

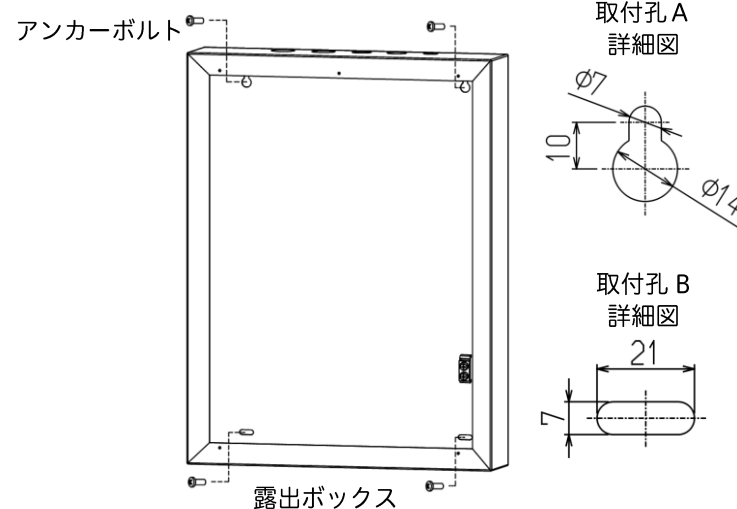
①ボックスの取付方法

□露出ボックス[ZBRJ001]の場合

- ・アンカーボルト (M5) または同等品にて壁面に取り付けてください。
- ・AC100V線とその他の弱電線が混触しないよう、入線孔を分けてください。
- ・壁面の強度が弱い場合には、補強材で補強した上で取り付けてください。
- ・受信機収納箱の床面からの取り付け高さは、右図に示す範囲内にしてください。



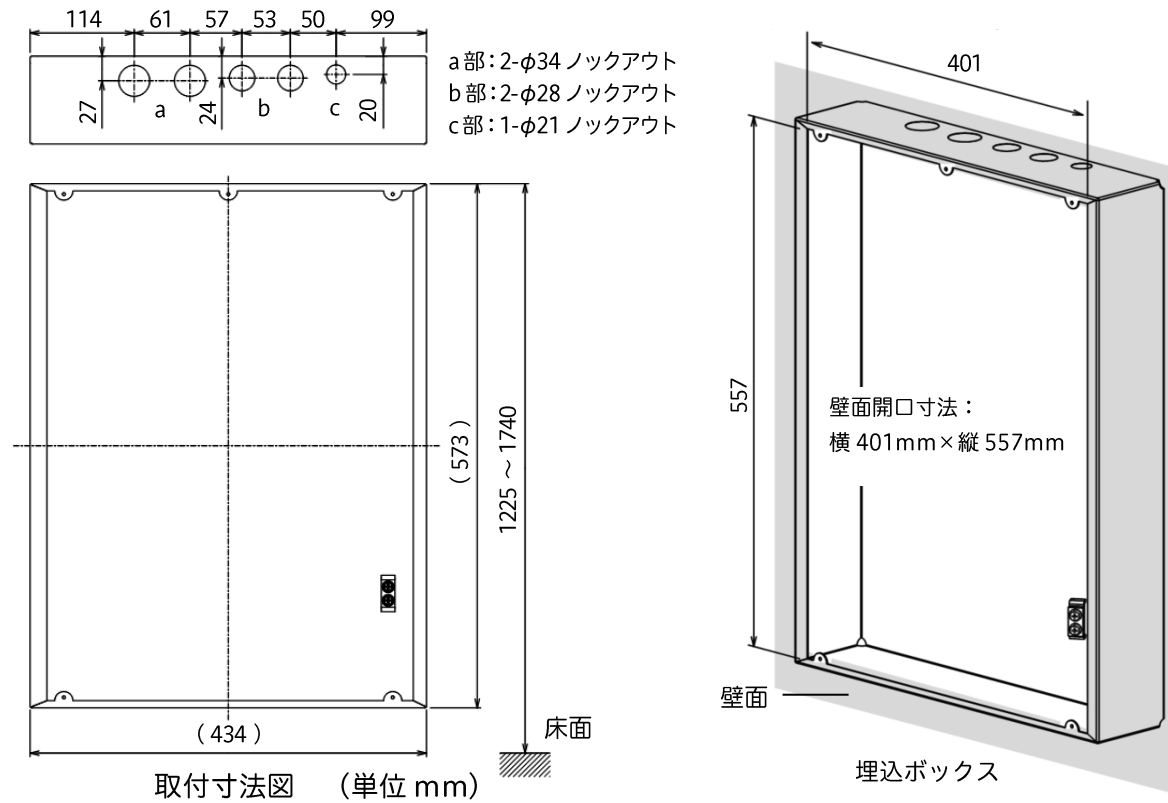
取付寸法図 (単位 mm)



露出ボックス

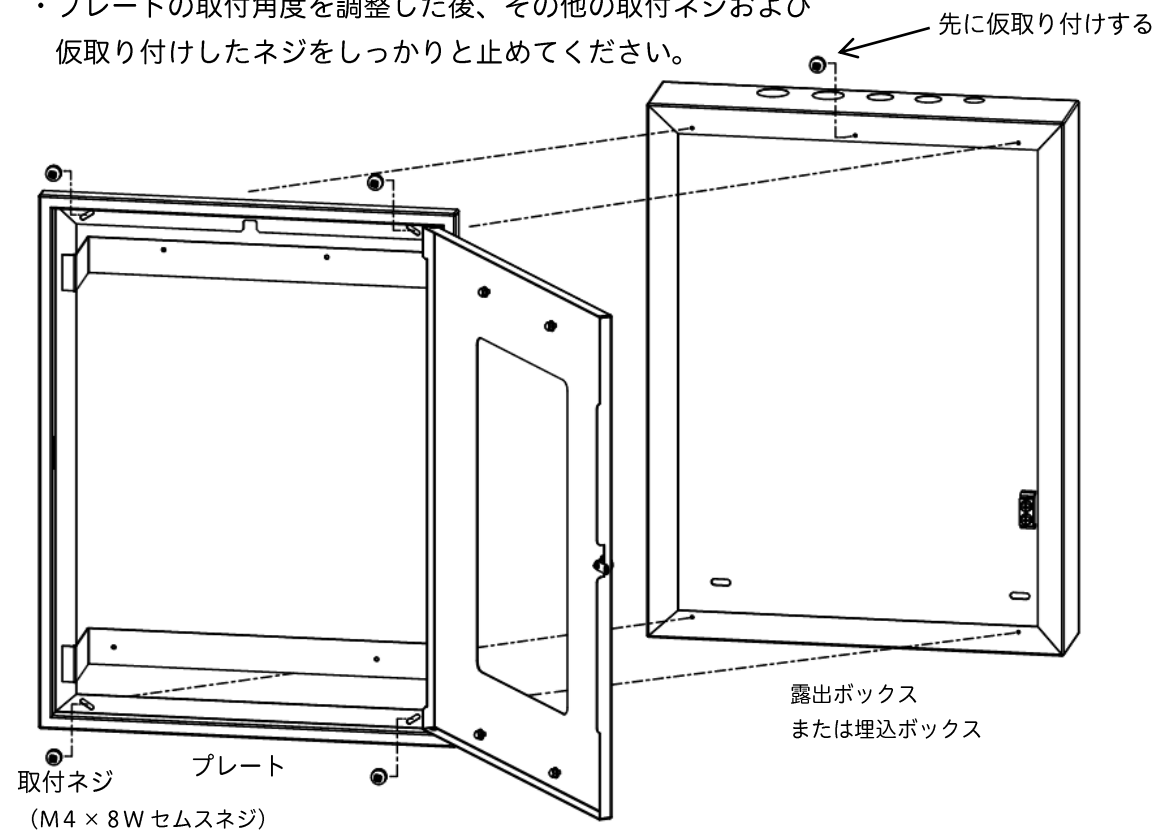
□埋込ボックス[ZBUJ002]の場合

- ・埋込ボックスは安全のため、必ず木枠を組んで取り付けてください。
- ・AC100V線とその他の弱電線が混触しないよう、入線孔を分けてください。
- ・受信機収納箱の床面からの取り付け高さは、下図に示す範囲内にしてください。



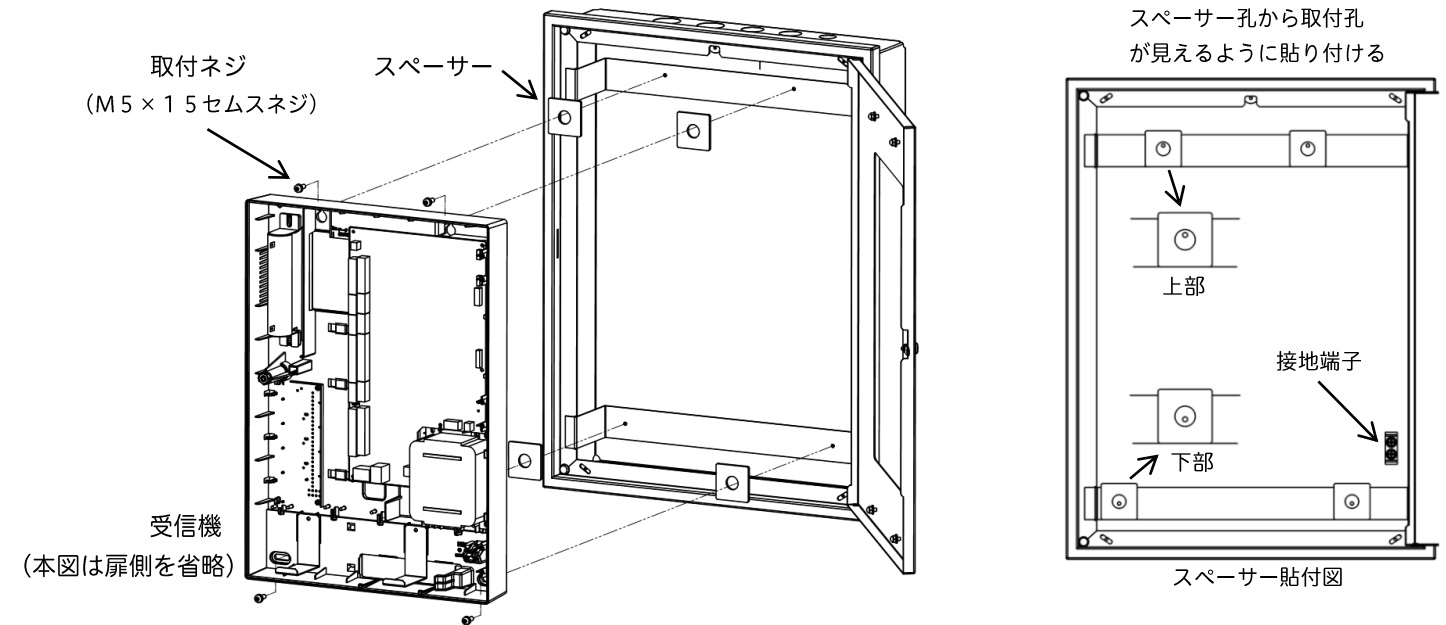
②プレート[ZBPJ010]とボックスの取付方法

- ・ボックス上部中央にプレート付属の取付ネジを仮取り付けし、プレートの上部中央凹部を仮取り付けしたネジに引っかけてください。
- ・プレートの取付角度を調整した後、その他の取付ネジおよび仮取り付けしたネジをしっかりと止めてください。



③プレートと受信機の取付方法

- ・プレートの受信機取付部にプレート付属のスペーサーを貼り付けてください。
(注意) 表示・操作部プレートを使用する場合は、スペーサーは使用しません。取り付けしないでください。
- ・プレートの取付孔に合わせて、受信機をプレート付属の取付ネジにて取り付けてください。



- ・受信機取付後、外線(弱電線およびAC100V線)をボックス内に引き込んでください。その際、接地線(アース)はボックスの接地端子に接続した後、受信機の接地部と接続してください。

注意 アースを確実に接続してください。接続しないと、漏電時に感電するおそれがあります。

④表示・操作部プレート(オプション)の取付方法

- ・扉裏面の袋ナットをはずした後、袋ナットが付いていたスタッドを位置決めとして、表示・操作部プレートを両面テープで貼り付けてください。
(注意) 貼り付ける前に、表示・操作部プレート表面の保護シートをはがしてください。
- ・取りはずした袋ナットを再び元のスタッドにしっかりと取り付け、表示・操作部プレートを止めてください。

注意 袋ナットは強く締めすぎないでください。プレートが変形し、本来の強度が保てなくなることがあります。

